

# 仮説『水の記憶』検証・三十有余年

高瀬 一郎

## ■はじめにひとこと

『水には記憶する機能がある』と、聞かされたのは、かれこれ三十六・七年前のこと。

その話をされたのは、今は亡き工科学研究所（電気分解水製造器メーカー）の社長さん。氏の説によれば・・・硝子コップに百ccの水を注ぎ、それに砂糖を溶かしてみる。最初はよく溶けるが、溶解飽和点を過ぎると砂糖はそのまま溶けずに底に残る。しかし、水を熱するか、水圧を加えれば砂糖はさらに溶かし込むことが出来る。

次に、その濃くなった砂糖水を水と砂糖に分離（分離の方法は聞かなかった）する。元に戻した水に、再度、砂糖を溶かし込んでみると、今度は、常温で溶けたグラム数を超えて砂糖が溶解するらしい。

これは、テストした水が通常の溶解飽和点を超えて溶かした経験値による現象とか、これを「水の記憶」という話であった。

当時、私は、水とは全く縁のない繊維畑の仕事をしていた。十年間・毛織物卸商社で修業し培った業界のノウハウと、親から受け継いだ縫製工場の技術力を活かし、注文紳士服店（テーラー）を経営していた。

事業は、九州一円の郵政省とNTT（指定業者として）を地盤に、丁度・創業二十五年目を経過した盛業期であった。

まだ格安な既製服（レディメイド）が普及していない時代のこと。テーラー仕立ての紳士服は、官公庁など転勤族の人たちにとっては、一つのステータスでもあった良き時代である。お陰で、店はそれなりに評判もよく、世間の信用も厚く繁盛していた。しかし、私の潜在意識のなかには、現況に安堵できない不安要因が少しずつ根付き始めていた頃でもあった。

その訳は、昭和五十一年春・FIMTデザイナー（テーラー）として、欧州へ研修旅行（ロンドン・パリ・ローマなど）した時のショックが余りにも大きく尾を引いていたせいかも知れない。



っていた。アパレル産業としての量産化とブランド志向が主流で、テーラー業界は極端に売り上げが落ち込み出していた。

当時、日本ではシェア四十%台を保っていたオーダー業界も、欧州では既に十五%程度に縮小し、消滅の危機にあった。

日本も必ず欧米に倣って、近い将来、必ず同じ道を辿るに違いない。そんな時流を考えて、従来の熟練職人による一着仕立ては残しながらも、別部門に、生産工程にコンピュータを活用した自動裁断システムを導入することにした。

まだ、コンピュータも創生期・紙テープでインプットしていた時代。一着の製図・裁断に約五千個のパンチを必要とし、紙テープの長さは十三米にもなった。それがしばらくして、長さ一インチの磁気テープに変わり、今では、眼に見えない光センサーから量子の世界へと進展している。

昨今のコンピュータのビッグデータ処理能力を考えれば、笑い話にもならない化石時代のような話である。それでも当時としては最先端の技術革新と、新聞の経済面にも大きく取り上げられた。

そして、分業化・機械化による流れ作業の縫製工場を商社・生地メーカー・九州の同業有志と福岡に設立し、常務として兼務しながら事業を推進していた。

欧州ではすでに、熟練の職人不足と人件費高騰でオーダーメイドの時代は過ぎ去

高度化した工場生産により、良品の安定した量産が可能となり、コストパフォーマンスにも優れ、当時のグイエーなど・大手量販店にも卸せる体制が出来上った。

加えて、時流の変化に対応する為、事業の多角化の道も模索していた私は、従来の地盤をベースに婦人服・洋品雑貨など、女性向きの事業展開も進めた。幸い女性のよい客層と、服飾デザイナーなど、人材にも恵まれ一応の成果を上げていた。

さらに勢いに乗じて、業種の幅を広げることを試み、飲食業にも手を伸ばした。立地は、西側に熊本城を眺望する一流ホテル（K）の隣接地。規模もシェフ以下・調理師三人・四十席の本格洋食レストランを開店したのである。

今考えれば、若気の至り・その度胸の良さは褒められても『知らぬが仏』、全く無謀な挑戦であったことは否めない。

それでも、お客様本位の吟味した食材と斬新なメニューで、出だしの一年余りは好調な成績であった。毎日の預金残高の積み上げに目を細めるような勢いがあった事を憶えている。しかし、それも二年半で大赤字の末・ロシヤ料理の店に居抜きで売却する破目となった。

その失敗の歴史は私にとって、本当に、授業料の高い貴重な体験学習であった。多

くの教訓を学んだが、人生の埋没原価と思いい、今さら人様に語っても仕方がない。

そんな傷心の時期に、また、不成功に終わったはずの水商売・・・をすることになるうとは、人生は筋書きのない不思議なドラマである。私の持論『人生は無限の選択ゲーム』と改めて思う。

ただ、今度の水商売（研究・開発・実証）は、すでに三十有余年を経過しているが、未だ失敗の文字が浮かばないくらい奥が深い。文頭の『水の記憶』は、今では、私の生涯をかけたテーマとなっている

さて、前語りはこちらまで・・・これまでに私が知り得た水の不思議さと、壮大な水循環のドラマについて触れてみたいと思う。

### ■ 水の大循環と三態変化

次の図は、地球の引力により一滴のロスもなく、液体・気体・固体の三態変化をしながら地球を巡る水の大循環図。その中で発見した少し飛躍した面白い話をしよう。

水は、普段は液体として認識されているが、零度以下になれば氷となる。沸騰すれば気化し水蒸気。このように、水は液体・気体・固体と三態変化を繰り返しながら我々人類に恩恵をもたらしてきた。しかし、その水の機能も人間が知る認識の範囲は、ほんの僅かな部分にしか思えない。科学でまだ解明されていない多くの謎がある。

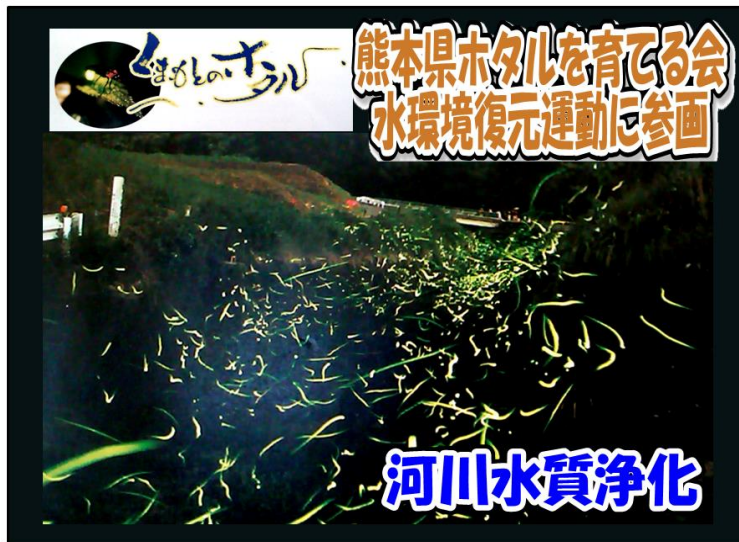


水の移動範囲はとてつもなく広く、地上は勿論のこと・気化し天空に昇った水蒸気は、霧・雲となり、雨・雪として大地を潤す。地中に潜れば、ミネラルを含んだ滋養豊かな水となり、山野の森林・草木・田畑の農作物を育てる。また、湧水は湖沼・河川を経由し大海に至る。その間、人間や、動物・植物の中に浸透・循環しながら、それらの生存に深く関わり続けている。

当時、私が参画していたボランティア団体・「熊本県ホタルを育てる会」では、自然

の仕組みと水の大切さをホタルの長い水棲生活を通じて学んだ。なかでも、源氏ホタルの生態は興味深く、水中の卵や幼虫時代も蛍光を発しているのには驚いた。

春先・水温と気温が同じになる小雨時・幼虫は蛹（サナギ）になるため水中から光りながら上陸する。その光景に出会うのは極めてラッキーな出来事であった。



さらに、ホタルの素晴らしい予知能力にはもっと驚かされた。初夏、蛹から羽化し二週間ほどの乱舞の末、ホタルは交尾のあと産卵するのだが、その位置が面白い。

水辺近くの場合は降雨の少ない梅雨になるようで、干ばつを予期して昔のお百姓さんは田植えを急いだものらしい。また、川の土手の上部に産卵するときは、降雨量の多い夏が到来・水害を警戒したそうだ。

同じように、蜂の巣造りにも似たような話がある。樹木の下側に巣を掛ける時は、台風が多い年回りとか。昆虫の予知能力の凄さは・どこから来るのだろうか、人間の知らない世界がまだ一杯隠されている。

また、ゴルフ経験者ならお分かりと思うが、十二月頃のコースの枯れ芝は、アイアンでターフを削り取ったあとの根は乾燥している。しかし、二月後半の芝は、枯れてはいても根が瑞々しい。同じ水枯れ時の芝でも、散水なしでこんなに違うのは何故か・芝が水場に水を求めて移動しないことを考えれば、水の方に春の発芽準備を促す機能性（記憶）があると思えない。

#### ■ 水の機能性とその働き

この世に命あるすべての生きものは、水の機能性・その恩恵なくして形をなし生存できない。水が陰の力として支え続けるそのメカニズムを考えた場合、「地球上では水が唯一の生命体かも知れない」と思う。

#### ■ 水は何でも溶かし透明になる

水はなんでも溶かす・塩・砂糖・鉱物資源の微量要素（ミネラル）など。しかも、

イオン化した状態では透明人間のように無色透明・その姿を隠すから不思議である。

友人で、今は亡き水俣病の権威・原田正純教授の著書によれば「水俣の海が、若し濁っていたら水俣病はなかった。」という一節がある。私は県外で講演する時、よく公害の象徴「水俣の海はどんな色・？」と質問してみる。大抵は。乳白・灰色・茶褐色・濃緑系の答えが多いが、「そんな海の魚を食べますか」と問うと、みんな「エッ！透明なの？」と会場がビックリどよめく。

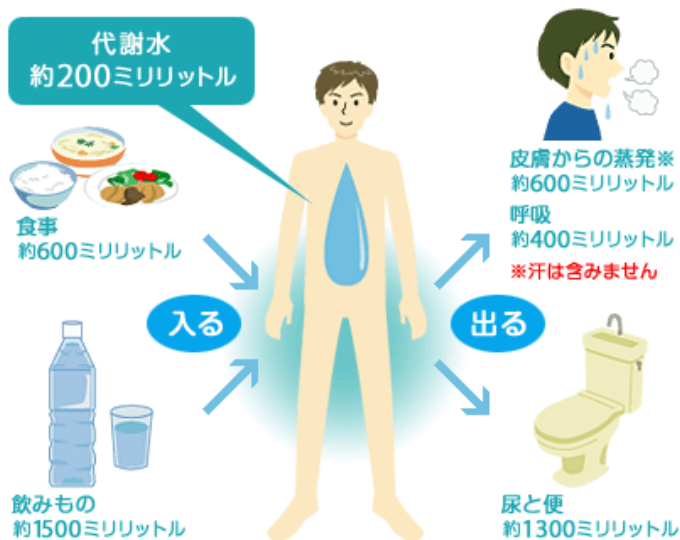
透明度の高い海だからこそ、まさか有機水銀が垂れ流されていたとは誰も思わなかったのである。水俣の人たちは、何の疑いもなく湾で採れた魚を食べ続けて・悲惨な公害に一生苦しめられることになった。

また水は、純水は別として、その水質は千差万別・同じものがない。目には見えないうが、密度・粘性・比重・表面張力・EC（電気伝導度）PH（水素イオン濃度）など、水が秘めた謎の振動波形も含めて、その機能性は、夢の常温原子転換のナゾ解明にも扉を開きそうである。

#### ■ 水の体内での滞留時間

今、ここにコップ一杯の水を飲んだとする。さて、この水は体外排泄にどれくらいの時間を要するか？・ビール好きは一時、間くらいと短い答えが多いが、一般的には、

四〜五時間程度の返答がほとんどである。しかし、実際は十五日〜二十日間が正解。▼次の図は、サントリー『水大辞典』より



例えば、体重六十kgの人の場合、その六十五%が水分として、その水の重さは三十九kg(三十九L)。平均的人間の水分補給と排泄が一日当たり二・三Lとした場合、約十七日に入れ替わる勘定になる。ビール好きは飲む量が多いので、人体の保水能力・飽和点を超えるのが早く、四十五分間隔くらいで排尿する人が多い訳。また、腎臓でろ過される体内循環の水量

は一日/約百七十Lもあり、そのリサイクル機能と健康を考えた場合、水分補給の方法や、質と量はとても重要である。

■ 循環する体内部位の水分量

水の体内循環の働き、そのシステムには驚かされる。栄養摂取・酸素吸収・老廃物排泄・炭酸ガス除去・体温調節・腑内洗浄・すべて水のお蔭である。

特に、体重の二%の脳が消費する酸素の消費量は、全体の二十%を占める。これも水なくしては供給できないのである。『体質は水質』こう言い切っても過言ではない。人間が十%の脱水症状で苦しくなり、二十%になると死に至るのも当然の話。

▼ 次の表は人間の体内部位の水分比率表

■ 人間の部位の水分量 ■

部位	水分比	部位	水分比
網膜	92%	肝臓	72%
脳	85%	筋肉	73%
肺・腎臓	80%	皮膚	70%
血液	78%	骨	22%
心臓	77%	歯	10%

さらに人間には、酸・塩基平衡感覚が常に働いていて、体内の水質が弱アルカリ・Ph七・四に保たれているのもそのお蔭。偏った飲食はミネラル不足を招き、バランスの崩れが体調不良・病気へと悪化する。

生命維持に大切なミネラルも、イオン化して水溶液で体内に待機しているからこそ・・・即、対応できるのである。

■ 食物連鎖 II 水分移動

よく食物連鎖を通じて生態系の存続・絶滅などが議論されているが、私には、被捕食者と捕食者間の水分移動がとても気になる。

超微細なプランクトンから・植物や動物の多種多様、膨大な細胞の営みも、水を媒体にして可能であり、水の移動で生命が維持されている。

▼ 食物連鎖とその図解



▼食物・生物の水分量・一覧表

食物の水分量		品目	水分比
		野菜	90%~
		果物	85%~90%
		魚	70%~85%
		卵	70%~

生物の水分量		品目	水分比
		クラゲ	95%~99%
		ウシガエル	79%
		ヤギ	76%
		バクテリア	56%

まだ仮説としても、循環するその水がいろいろな生命維持・ナゾ解きの記憶を蓄えているとすれば、自然界のあらゆる生き物はその恩恵を受けていることになる。私たちの日々の食に対する心構えや、感謝の気持ちも大きく意識が変わるだろう。

■仮説『水の記憶』の実証テスト

すでに、『水の記憶』に繋がる機能性について、いろいろな方法で実証を重ねてきた。そのほとんどは予測通りの結果と、再現性に成功している。

最初に経験した繊維業界のなかにも、水はいろいろな工程で利用されている。原毛・製糸・染色・織布・整理・仕上げ工程など必須要件。さらに、いい洋服づくりにも縮

絨や蒸気の温度・湿度など、可塑性の活用は熟練の技とともに大事な技術である。

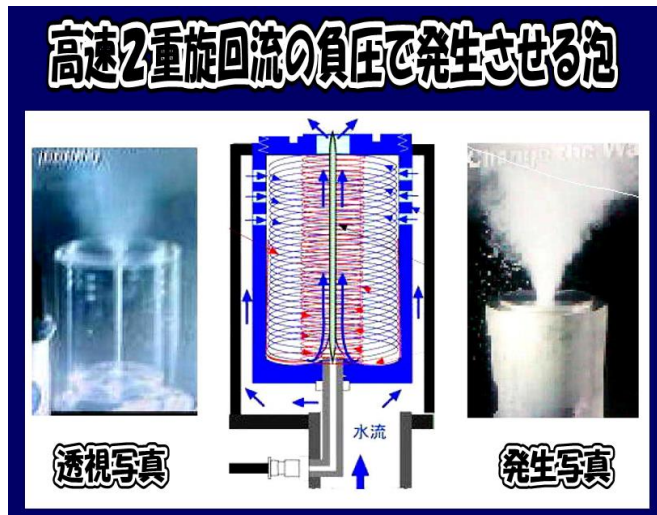


なかでも、五十代後半・本業の繊維業界を離れた苦難時代の異業種体験は、もっと役に立ち、大きく発想の幅を広げてきた。

アルカリ・酸性・電解水装置の代理店経営、薬品会社の消臭事業、二輪車工場の廃水・廃液・防塵処理の監督、ゴルフ場グリーンへの芝整備、サッカー場の芝張り実験、肥育牛牧場の給水、養豚・養鶏（ブレイク）の給水、精肉加工場の加工ラインの体験・水環境事業ベンチャーでの微細気泡の研究・開発と技術応用など、これらの仕事から水の機能性のイロハを数多く学んだ。

また、昨今話題のマイクロ・ナノバブルの装置開発・応用分野の実務に、延べ二十年間携わったことは、水への関心をより深めることになった。

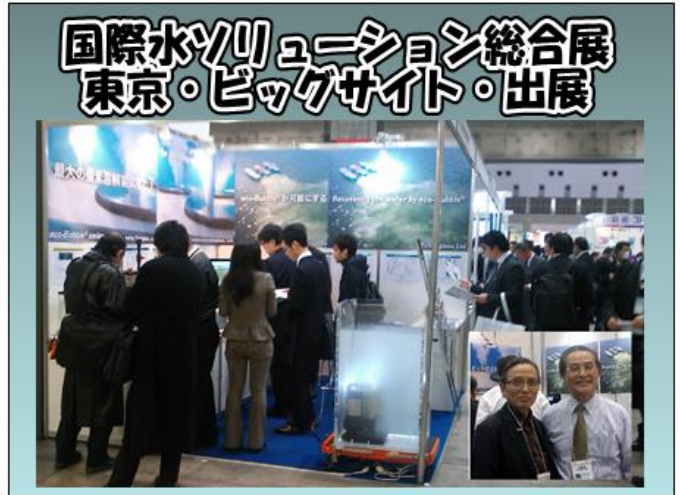
その間、県立大学・環境共生学部のT教授（理学博士）とのご縁・薫陶を戴き、共同研究・理論学習の機会を得たことは大きな自信となり、現在に至っている。



お陰で、先生との共同発明・《高速二重旋回流によるマイクロ・ナノバブル発生装置》は、国内特許は勿論、米国・中国・韓国の国際特許も顧問先のT社で取得し、高い評価を受けて、海外進出の足掛かりができた。

水産・農業・畜産・食品加工・健康福祉・代替医療・省エネ・水環境の浄化など、数多くの現場体験とノウハウは、現在も、関係筋からの引き合いがあり、晩節の大きな生き甲斐となっている。

■ 人間不思議『パワーアップの秘訣』  
 さて、ここで少し水の話から離れて、私が「水の記憶」より少し前から関心を示し、探求してきた人間の秘めたパワーの話をし



元NHKアナウンサー・鈴木健二先生に、『人に微笑のパワーを与える本...』と、緒言を戴いたお陰で既に三版を重ねている。特別な道具や仕掛け、ガッツを必要とするものでもない。地球物理学の基礎と、自然界の仕組みを少し知り、応用するだけで、簡単にパワーアップ法が習得できる。



てみたい。と言うのも、本題のテーマと関係性が深い点が多いのでお許し頂きたい。昔から『火事場の馬鹿力』という喩えがあるように、人間には火事など非常事態のとき、瞬間的に思いもよらない力が出ることがある。さて、その力は何故出せるのか・・・その不思議な力を日頃の生活に応用したい・・・そんな思いの研究である。勉強も仕事も、趣味やスポーツも、パワーがなければ思うような成果は上がらない。この研究は、平成七年／面白く楽しい・人間不思議のサブタイトルで『パワーアップの秘訣』として出版している。

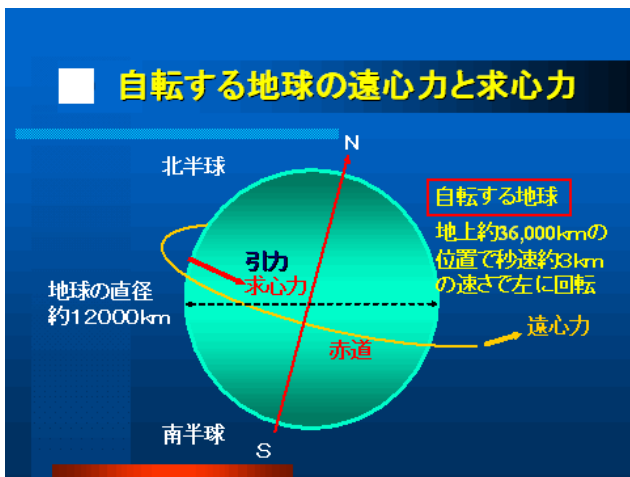
著述の内容には、本論のテーマ「水の記憶」にとっても関連性が深い「回転のエネルギー」や「形で変化する水の機能性」も含まれている。

この理論から開発した発明は、いろんな分野で予測通り「水の記憶」の仮説説明へ多くの実証データを確認。ここにそのエビデンスに至る若干の資料を公開したい。

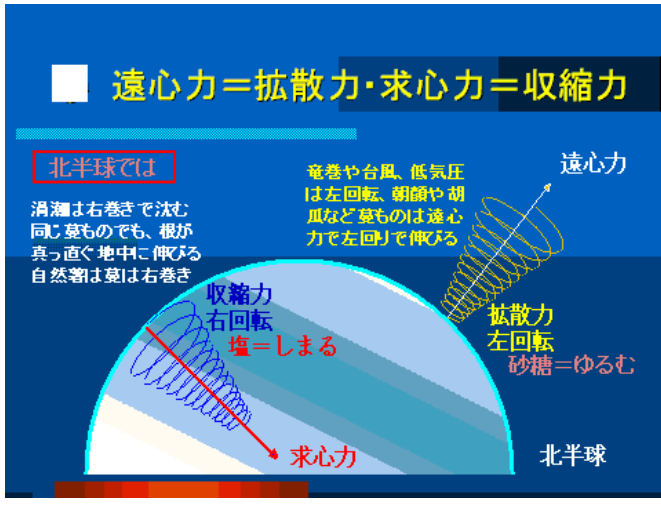
■ 自転する地球の回転エネルギー

地球の自転による回転エネルギーは、遠心力(拡散)・中庸な力・求心力(収縮)を生み出し、目に見えない波長と波動の共振・共鳴現象で生命を創造している。

▼ 回転する地球の遠心力と求心力



例えば、北半球で夏から秋に発生する台風やハリケーンは、左巻きの上昇気流を発生させることは周知の事実。しかし、南半球のインド洋や太平洋で起こるトロピカルサイクロンが地球の自転の影響で右巻き回転であることは意外と知られていない。



この様に、地球の自転の影響は、動・植物にも一定の変化を与え、北半球では、遠心力⇨左巻き・拡散（ゆるめる）・求心力⇨右巻き・収縮（しめる）の力が働いている。例えば、ツルもの植物の朝顔・ナス・きゅうり・へチマなどは、天に向かって左回転に伸びるが、その根が地下では浅く横に張ることは知られていない。逆に、地下深

くステッキ状に根を伸ばす自然薯のツルは、地球の求心力（引力）の影響を受けているので同じツルでも逆回転・右巻きに上昇。



そこで、自転による回転運動の影響と、その因果関係を少し飛躍・実験・検証したのが、この拡散・収縮・乱流の研究である。まず、植物の生地で興味深いことは、百合・水仙・チューリップなど、球根で植える植物の花は⇨6枚花びら（6角形）が多いこと。また、左巻きに伸長するツルもの植物の花は⇨5枚花びら（5角形）の花がほとんど。そして、咲いたと思うと、すぐパッと花びらを散らす拡散の代表・桜

も5枚花びら。そこで、回転運動は形にも反映しているのでは？・・・この単純な疑問がこの研究の動機となった。



まず、右巻き⇨収縮⇨6角形・左巻き⇨拡散⇨5角形という仮説をたてて、いろいろなテストを重ねてみた。全く予想通りに多くの興味深いことが判ってきた。さらに興味深いのは、根菜類の赤玉ねぎの原形質も整然とした6角模様の構造であること。また、超微細な世界では、電子顕微鏡で見た小腸の絨毛の表面・これまた6角形のタイル張り構造（収縮作用で栄養吸収）になっている。

最初は、6角形が密集した蜂の巣を調べた。外側が僅かに広く、奥にいくほど狭い6角錐なのに蓄えた蜜がこぼれない現象。これは単に、粘性や表面張力のみでは説明がつかない。

### 5角形=拡散・6角形=収縮の謎

**蜜蜂の巣**



どんなに高級なワインも飲むグラスで味が変わる  
フランス・パカラのCM

3種類のコップでジュース、コーラなど、飲み分けてみれば食感の変化がわかる。



小腸の絨毛を電子顕微鏡で観れば6角形

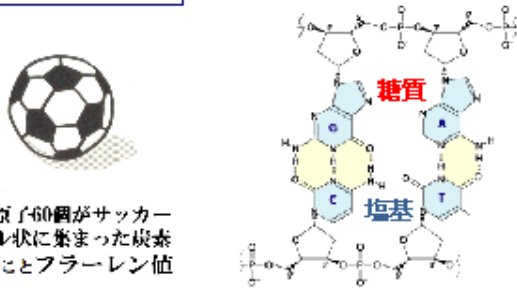
そこで、蜂の巣の角度に近い6角形のグラスを探し、それに炭酸飲料のコーラを注いでみた。円筒形や五角形のグラスでは、シュワッシュワッと爽快な飲料水も泡が立ちづらくすぐ消えるから不思議。多分、6角形の収縮作用が影響しているものと予測できる。

極めつけは、次のDNAの世界であった。

### 5角形=拡散・6角形=収縮の謎

DNA=4つのタンパク質  
アデニン(A) グアニン(G)  
シトシン(C) チミン(T)

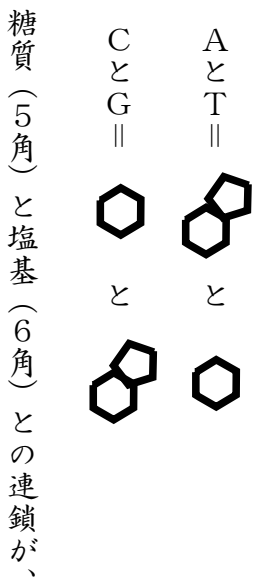
サッカーボールは・5角形12個・6角形20個で体になる



炭素原子60個がサッカーボール状に集まった炭素C60ことフラーレン値

右図は、DNAのA(アデニン)T(チミン)C(シトシン)G(グアニン)、4つのタンパク質の、糖質・塩基の構造図。さらに、サッカーボールの五角形と六角形の構造は、ダイヤモンドより硬い炭素・C60と同じ、お馴染みフラーレン値である。

▼5角・6角・DNAの糖質と塩基



仮説を実証しているように見える。

DNAの設計図とRNAの干渉で生命が保たれている私たちの細胞にも、収縮・拡散の原理が絶妙に働いていることが分る。この生命発祥の原点とも言える5角(拡散)・6角(収縮)理論のもとで発明したのが、次の乱流発生用チップである。

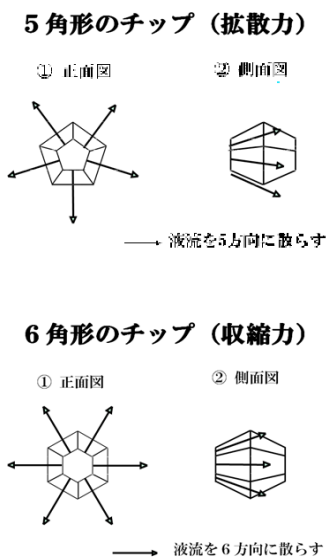
■新発明! 乱流発生チップと制御理論

溪流の水の美味しさにヒントを得て、永年、個人的に研究・開発を続けてきた乱流発生チップと制御の理論について、少し触れてみたい。



▼5角・6角・乱流チップの写真と図解

右は、ステンレス/SUS304製チップ・2件とも登録意匠として認可済み。乱流チップで処理した水道水の機能性を後段で写真を添えて紹介。(牛乳テスト)





▼乱流発生用チップ／装填装置の写真



この理論と実験は、表題の『水の記憶』検証に大へん有効な実証手段であった。

乱流発生装置は、すでに特許公開中。

また、その後に開発した乱流発生用パイプも、登録意匠として特許庁より認可された。

■乱流チップの組み合わせ基本例

乱流発生用チップの組み合わせ

分類	A = 5角形(拡散)		B = 6角形(収縮)		対 比
	個 数	整 数	個 数	整 数	
1)	1個	5×1=5	2個	6×2=12	1 : 2.4
2)	2個	5×2=10	3個	6×3=18	1 : 1.8
3)	3個	5×3=15	5個	6×5=30	1 : 2.0
4)	0個	0	5個	6×5=30	収縮のみ
5)	3個	5×3=15	0個	0	拡散のみ

※ 炭素原子 C<sub>60</sub>・フラーレンのバランス値 3) を中庸とみなす

- 拡散性のエネルギー比較・・・1) < 2) > 3) > 1)
- 収縮性のエネルギー比較・・・1) > 2) < 3) < 1)

■牛乳への乱流処理水の機能性テスト

この実験は、最初に前項の基本例の組み合わせにより乱流発生チップを装置に装填し、水道水を通水して処理水を造る。そして、ガラス容器に処理水を1/3注ぎ・空き部分の2/3に市販の牛乳を充たす。



右の資料は乱流処理水の機能性(変化)を常温で約一週間ごと検証・記録したデータ。

ここでは、紙面の都合上で、当初の処理水1/3と・牛乳を2/3充填分と・一か月後の変化した機能性データのみを掲載。

① 水道水(原水) ※注釈は一か月後の状況

3層分離・水溶化一五％・泡沫浮上四〇％  
黒カビ発生 腐敗臭アリ

② 処理水Ⅱ 5角1個・6角2個(やや収縮)

3層分離・水溶化六五％・泡沫浮上五％  
沈殿した豆腐状固形物三〇％・悪臭ナシ

③ 処理水Ⅱ 5角2個・6角3個(やや拡散)

2層分離・水溶化七〇％・泡沫浮上三〇％  
浮上した固形物三〇％・悪臭ナシ

④ 処理水Ⅱ 5角3個・6角5個(中庸)

著変なし・鮮度保持良好 悪臭ナシ

⑤ 処理水Ⅱ 6角5個(収縮)

牛乳状液体に変化ナシ・牛乳の白いアリ

⑥ 処理水Ⅱ 6角5個(拡散)

乱れ水溶化六〇％・泡沫浮上五％ 悪臭ナシ

⑦ 処理水Ⅱ 5角3個(微かにチーズ匂い)

やや黄色の沈殿物三五％・微かにチーズ匂い

▼牛乳テスト⑤の応用/チーズ造り



前項⑤(収縮)・チーズの匂いがする組み合わせでジャージー牛乳からチーズ試作。

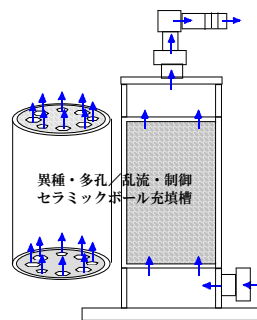
※乳酸菌混入ナシで Ph 4.44 は驚き

歩留まり・132g±500gⅡ約26％

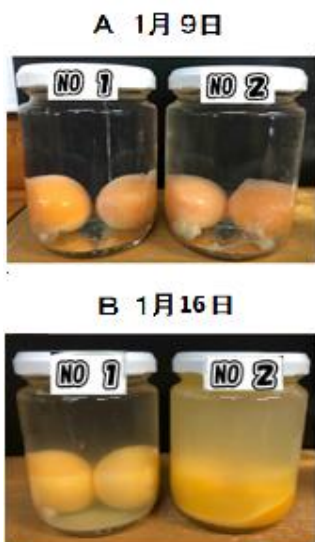
●平成二十三年・業界専門誌『食品工業』に、将来、食品添加物や防腐剤を使用せず物理的加工法で液体食品の食感・食味・鮮度保持の上質化に道を拓く新技術と評価され、二回取材記事が掲載された。

これから先、消費者ニーズの安全・安心・健康志向に沿った液体食品づくりに新しい加工法として大いに期待されている。

■新發明・乱流発生パイプ装填活水器



▼活水器・組み合わせ④／生卵黄身・鮮度保持



A No. 1 5角3個・6角5個のパイプ通水の

乱流処理水に生卵黄身2個入れる

No. 2 水道水に生卵黄身2個入れる

B No. 1 黄身は原型を保持 悪臭ナシ

No. 2 黄身は原型が崩壊 腐敗臭アリ

■SREシート／農業用水への活用

SREは人体に有益な低線量放射線を発する稀少天然鉱石のパウダーの名称。

このSREを混入したゴム素材で5角・6角のシートを創作し、作物（葉野菜）に

散）・（果実類に収縮）のバランスに合わせて灌水パイプに貼る。そして、水にナノ振動を与え増収・品質向上をはかる。

▼ハウス栽培のトマトでの利用効果例

5角・6角/SREシートを活用した（とまと栽培）の灌水効果



《樹勢・莖長》	対照区	5/4~6/7
南側6本	78 79 90 77 78 83	(12本)
北側6本	75 70 66 68 67 70	平均 75cm
	<b>試験区</b>	
南側6本	78 79 90 77 78 83	(12本)
北側6本	75 70 66 68 67 70	平均 81cm
《花房・個数》	対照区	5/4~6/7
南側6本	3 2 2 3 2 2	(12本)
北側6本	2 1 2 2 2 1	平均 2個
	<b>試験区</b>	
南側6本	2 3 3 3 3 3	(12本)
北側6本	3 3 2 3 2 2	平均 2.7個

この農園は、有機栽培の認証を受けた『とまとハウス』でタキイの新桃太郎種を栽培している。また、農業用水には良質の地下

水をマイクロバブルで酸素アップして灌水。

▼養鶏場の飲料水にSRE乱流活水器

フロイラー養鶏場へSRE活水器



フロイラー一万羽の鶏舎に飲料水用としてSRE乱流&バブル発生活水器導入。  
※健康に雛が育ち、写真の通り肉質最高。  
▼黒毛和牛の子牛肥育にも乱流活水器

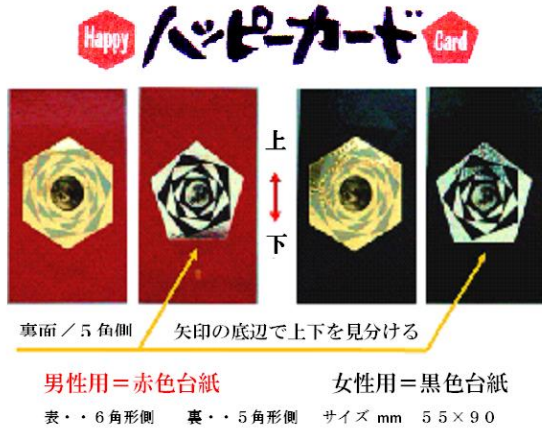


下痢便が正常化し、珪素成分の多い草藁をよく食べて骨格が大きく、肉付き良好。

■ 五感に反応するハッピーカード

水には記憶する機能があるという仮説を信じ、約三十年前に研究・発見・創作し、命名したのが Cyclic Power という元氣の出るハッピーカード。(携帯用)

人間の五感に反応する 5角・6角形の奇跡



▼ カードの簡単な解説

表側の6角形には、水を媒体に地球の引力||求心力・収縮するエネルギーを伝える機能があり、裏側の5角形には自転する地球の遠心力・拡散するエネルギーがある。

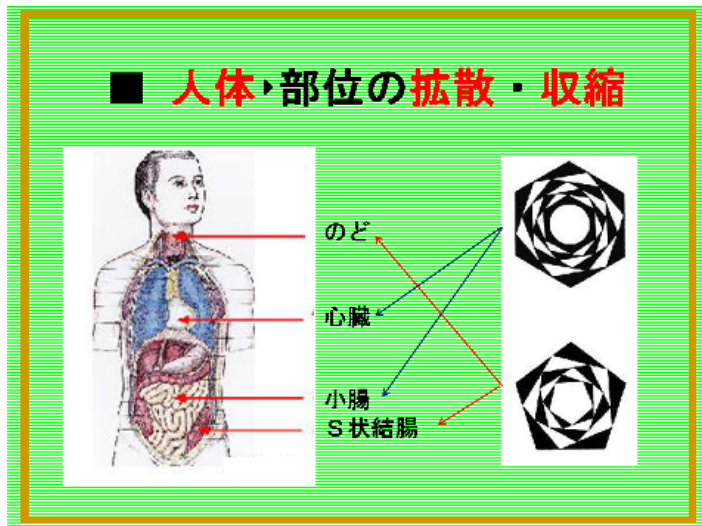
このカードにご縁があり、興味のある方は、最初に、人間の触觉に伝わる求心力のエネルギー||パワーを体感されると理解できる。

まず、表の6角形側を左掌向きに載せて約十秒から十五秒ほど待つ。多くの人が掌の表面が温かく感じてくると思う。これが

水分(体液・血液)を媒体として、触觉に伝わる求心力のエネルギー||波動。即ち、人間に備わっている一種の氣の流れである。

詳しくは、前述・トップページの【パワーアップの秘訣】を熟読・実証してほしい。

▼ 人体の部位にも拡散・収縮の波動がある



右の内臓図で解説すると、「のど」は収縮すれば呼吸が出来ないから拡散(五角形・左回転)のエネルギー||がある。広がることで声もよく出るし食欲も進む。また、「S状結腸」では、閉まれば便秘となり、腸内にガス・糞便が溜まり体調不良へ。当然、便通をよくする拡散のエネルギー||がある部位。

次に、心臓は隔壁によって左右に分かれ、弁膜によって心房と心室に分かれている。さらに、右側には右心房と右心室、左側には、左心房と左心室がある。

医師ではないので難しいことは別にして、全身の血液循環に心臓のポンプの収縮力はとても重要。この機能なくして肺静脈から左心房・左心室へ入った動脈血を大動脈から全身へ送ることはできない。

(西式健康法の毛細血管の毛管現象という説も正しいと思うが…ここでは不問に)

● 5角・6角に触觉が反応する内臓機能

前項の図解に従い、5角(拡散)・6角(収縮)のエネルギー||のパワー変化をテスト。テストには、出来れば、ハッピーカード

(男性||赤・女性||黒)の表(6角)・裏(5角)を、それぞれに内臓向きに当ててテストしてみる。5角と6角では、真逆の結果が出るから不思議・必ずご確認されたし。

これは私たちが日頃あまり気にしていない触觉・目に見えない無意識の世界と思う。血液・リンパ液など細胞を動かす体液として体内に潜んでいる『水の記憶』の实在証明にも一歩近づいた感じがする。

※ **パワー測定は、オーリングテスト(ホームページ参照)か、握力測定器でもOK。**

サイクリックパワー研究所  
メールアドレス ichiro82019@outlook.jp